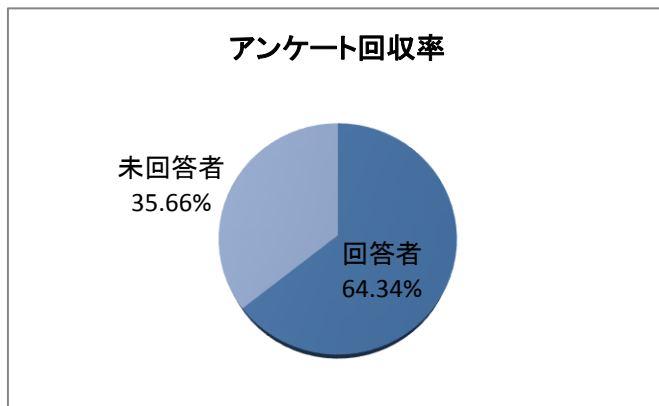


1. アンケート回収率

会員 143 人

(単位:人)

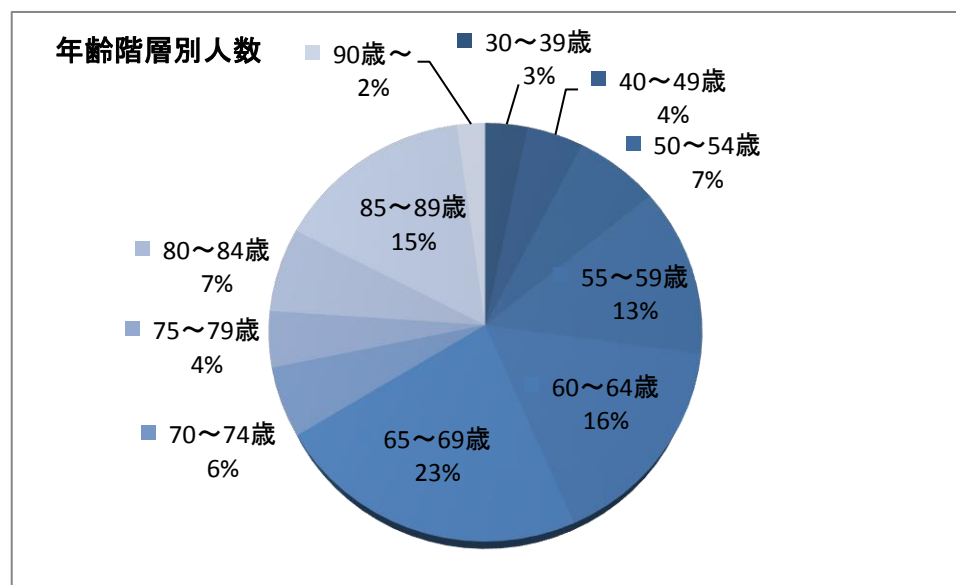
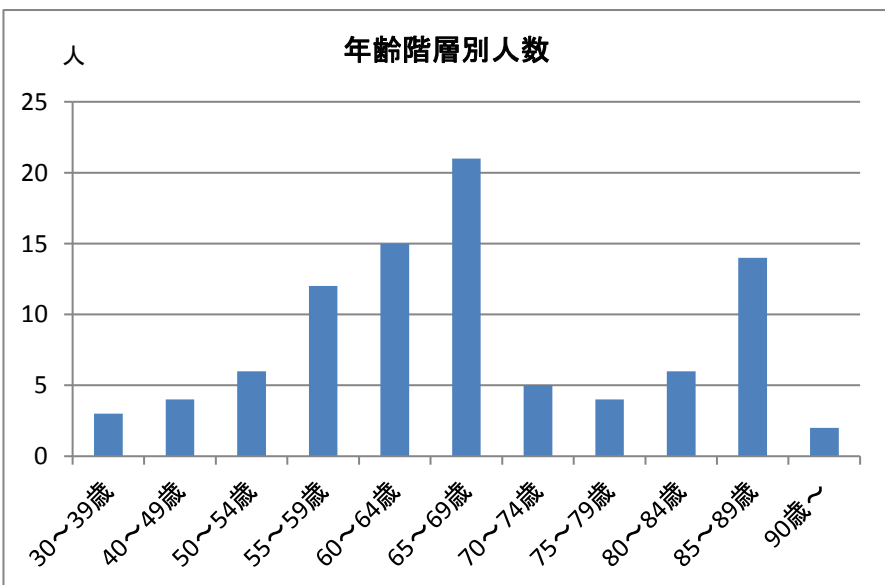
回答者	92
未回答者	51



2. 年齢

(単位:人)

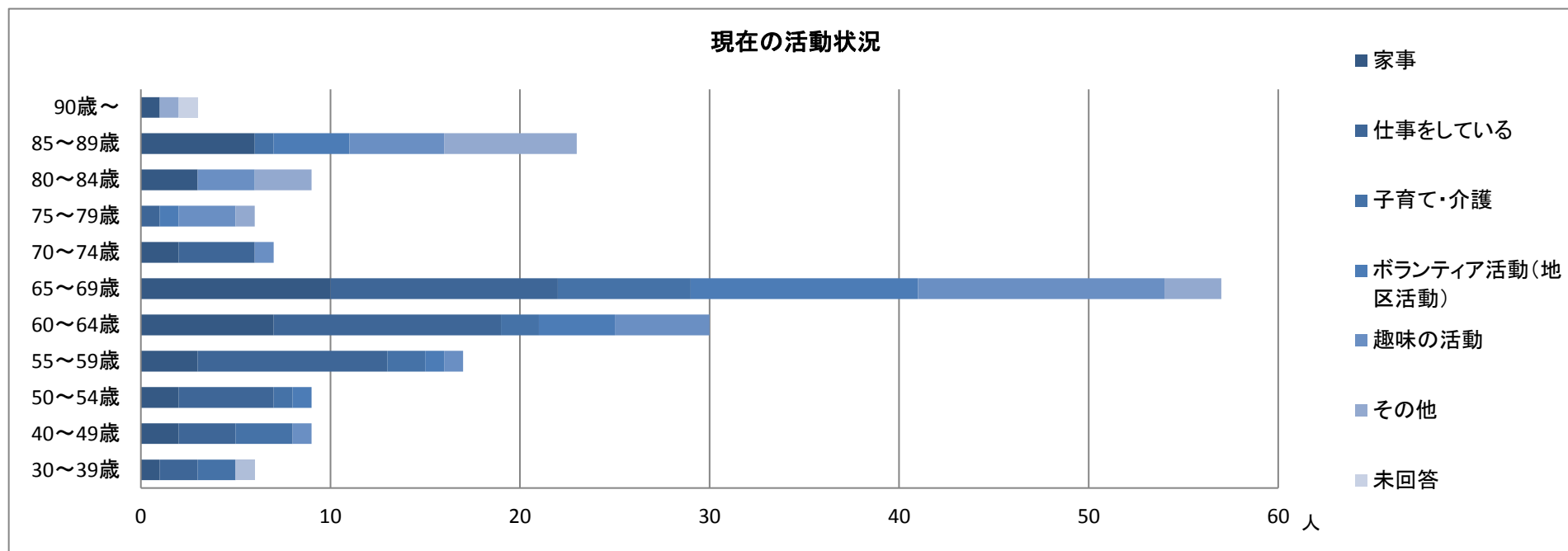
	30～39歳	40～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～	合計
人数	3	4	6	12	15	21	5	4	6	14	2	92



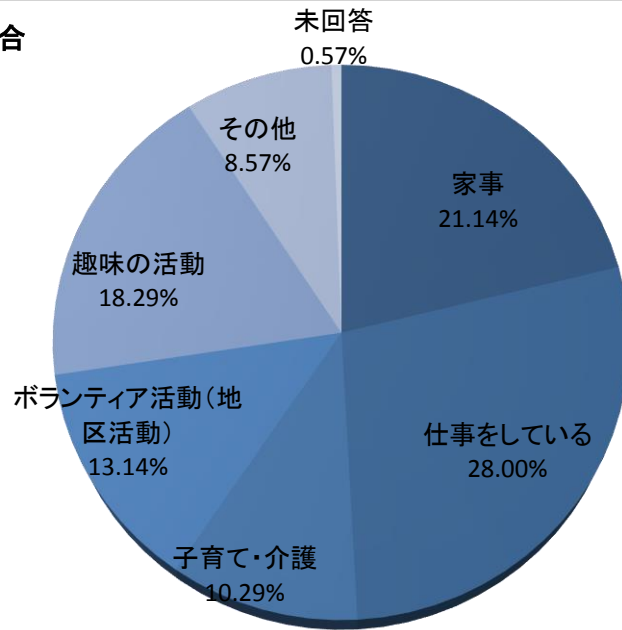
3. 現在の活動状況(複数回答)

(単位:人)

	30～39歳	40～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～	合計
家事	1	2	2	3	7	10	2		3	6	1	37
仕事をしている	2	3	5	10	12	12	4	1				49
子育て・介護	2	3	1	2	2	7				1		18
ボランティア活動(地区活動)			1	1	4	12		1		4		23
趣味の活動		1		1	5	13	1	3	3	5		32
その他						3		1	3	7	1	15
未回答											1	1
合計	5	9	9	17	30	57	7	6	9	23	3	175



現在の活動状況の割合



【その他活動の具体事例】

- 65～69歳 介護認定審査委員
- 65～69歳 シルバー大学校
- 65～69歳 生涯学習センターで実施しているコーラス、ヨガ体操へ参加
- 75～79歳 大学で心理学を学んでいる
- 80～84歳 体操教室に週1回参加
- 85～89歳 施設入所
- 85～89歳 介護予防の集団教育
- 85～89歳 病気療養中
- 90歳～ リハビリ中

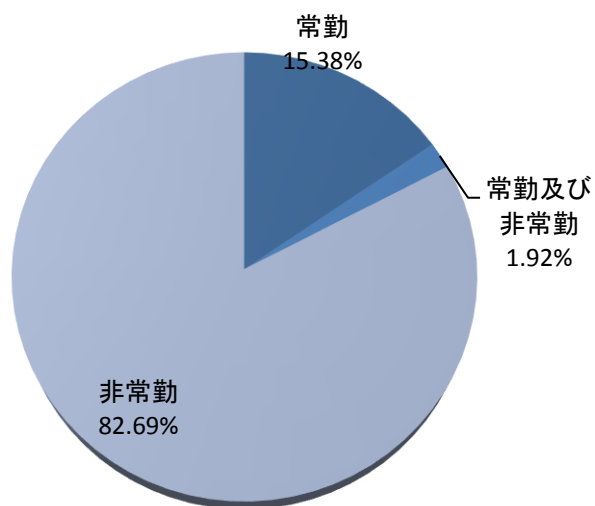
4. 就労状況

(1) 勤務形態

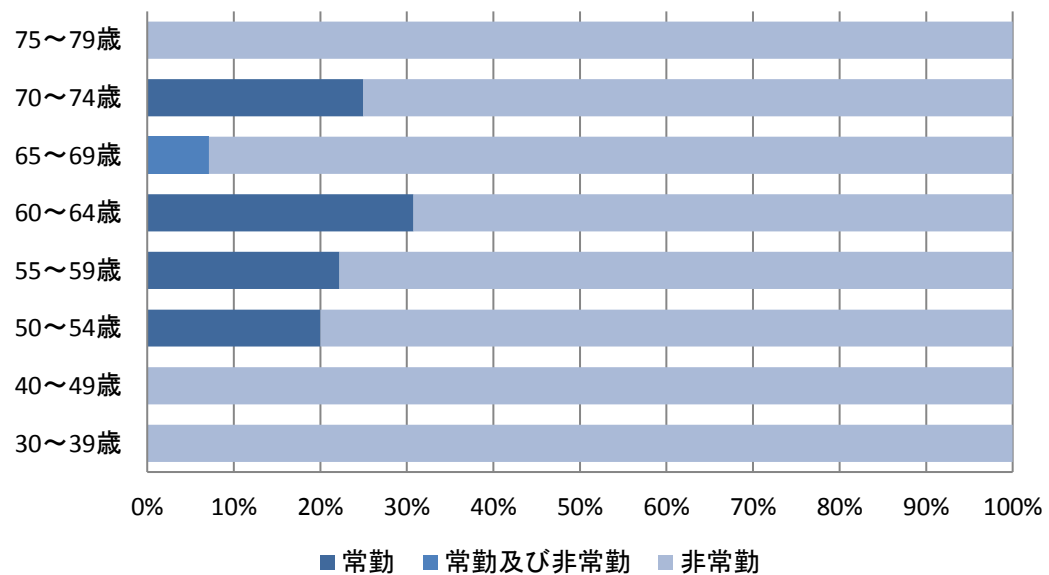
(単位:人)

	30～39歳	40～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	合計
常勤			1	2	4		1		8
常勤及び非常勤						1			1
非常勤	3	3	4	7	9	13	3	1	43
合計	3	3	5	9	13	14	4	1	52

勤務形態の割合(全体)



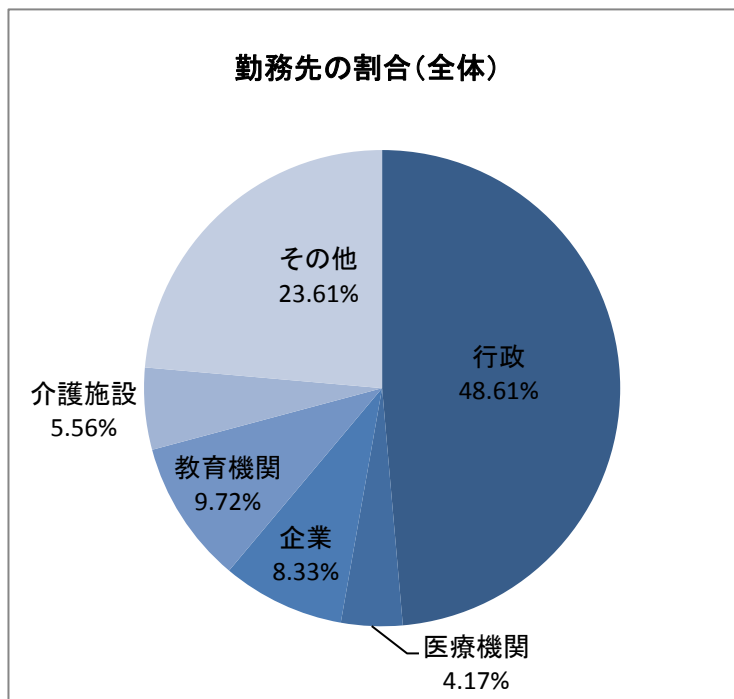
年齢階層別勤務形態の割合



(2)就労先(複数回答)

(単位:人)

	行政	医療機関	企業	教育機関	介護施設	その他
人数	35	3	6	7	4	17



(3)就労内容

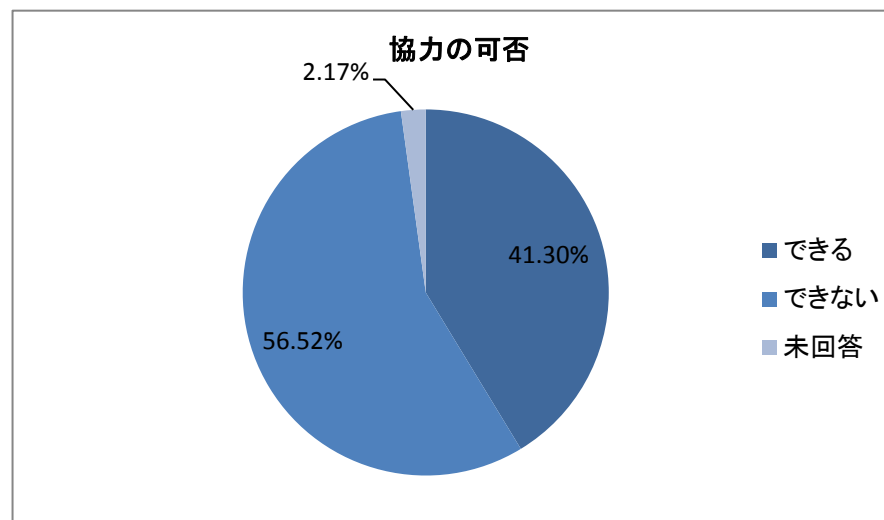
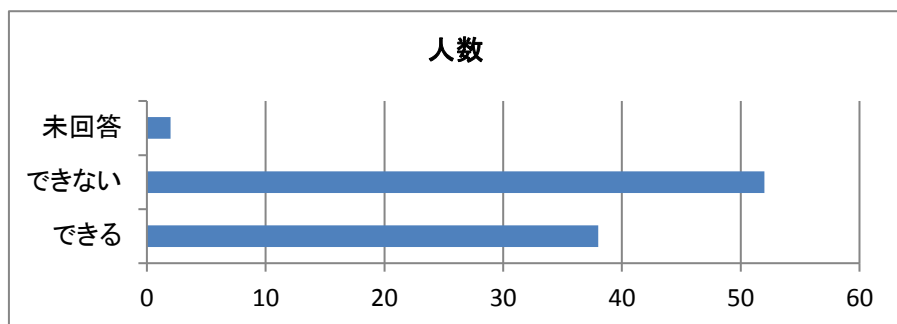
	業務内容			
行政	・健康づくり食生活改善推進員 ・介護保険認定審査会18 ・カウンセリング(摂食障害)	・健診事後指導5 ・衛生管理者 ・外国人相談窓口の相談員	・HIV検診 ・調査業務	・乳幼児健診13 ・障害者支援区分審査会
医療機関	・看護業務	・外来業務	・母乳育児を中心とした母子ケア	
介護施設	・看護師	・ケアマネージャー	・訪問看護ステーション	
企業	・託児所看護職員 ・健康管理全般	・健診事後指導 ・成人検診業務	・健康相談	
教育機関	・授業及び実習の引率	・実習指導4	・講義	・健診保健指導
その他	・保健指導 ・子育て相談 ・地域包括支援センター2	・家庭裁判所の調停 ・スポーツクラブ看護師 ・介護予防トレーニング事業	・社会保険協会 ・介護予防、相談業務	・サービス業の補助 ・管理的業務 ・病後児保育

5. 国保連合会事業への協力

(1)協力の可否

(単位:人)

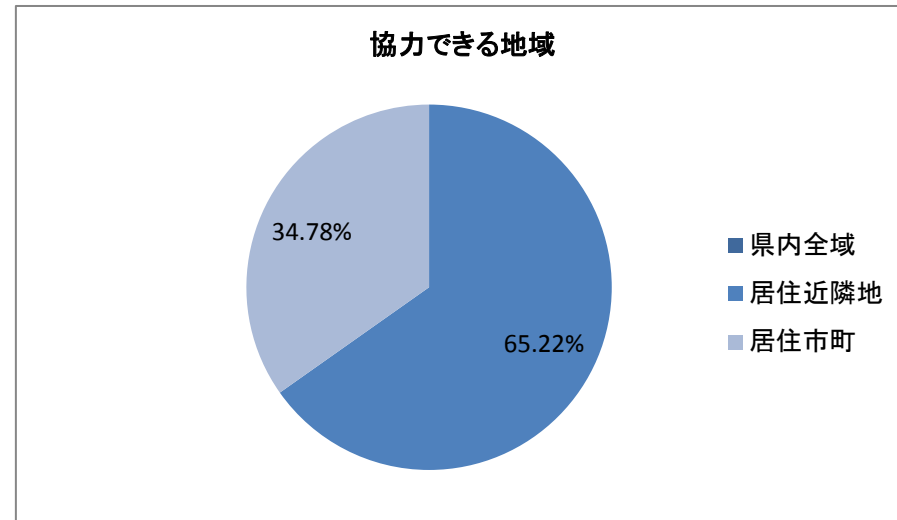
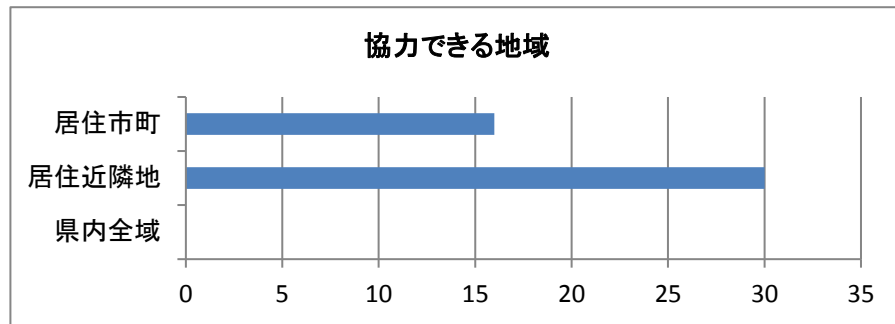
	できる	できない	未回答	合計
人数	38	52	2	92



(2) 協力できる地域

(単位:人)

	県内全域	居住近隣地	居住市町	合計
人数		30	16	46

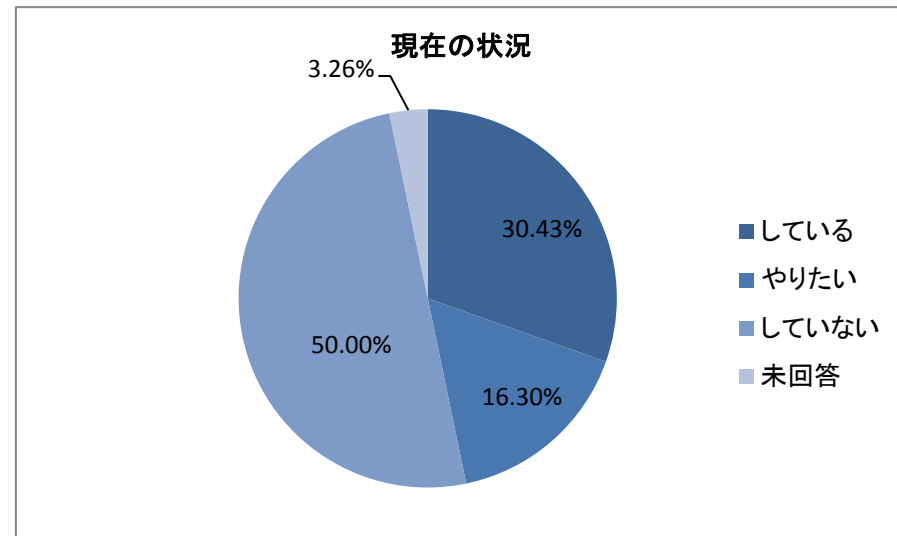
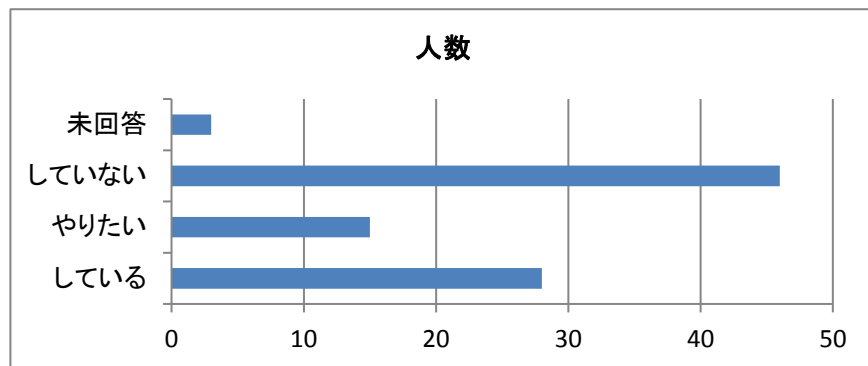


6. ボランティア活動について

(1) 現在の状況

(単位:人)

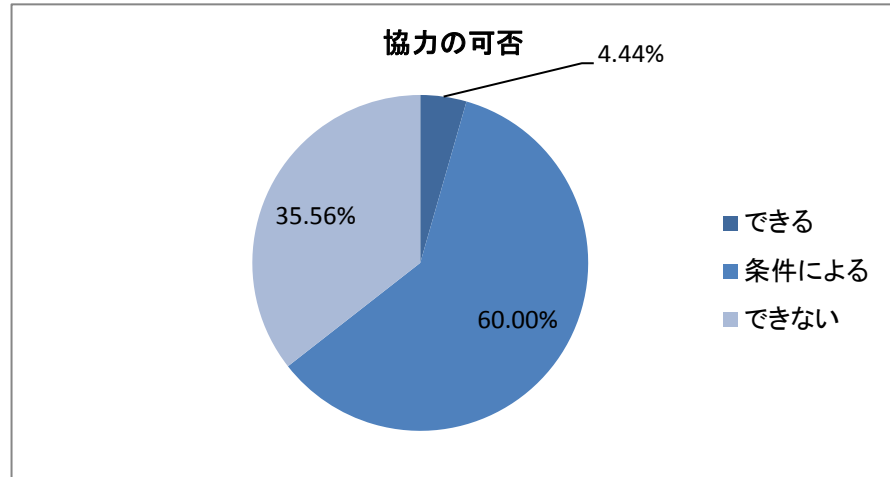
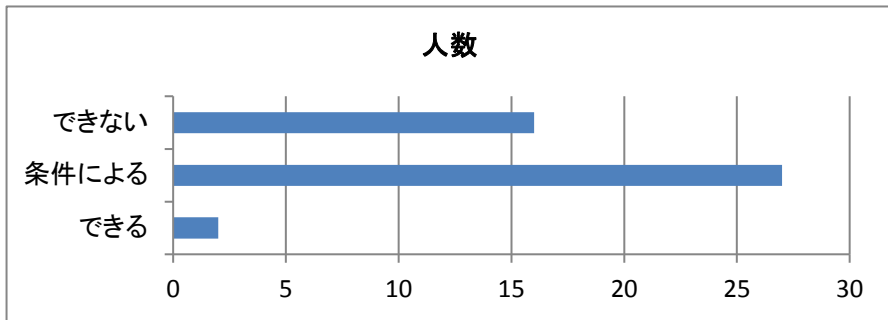
	している	やりたい	していない	未回答	合計
人数	28	15	46	3	92



(2) 今後の協力の可否

(単位:人)

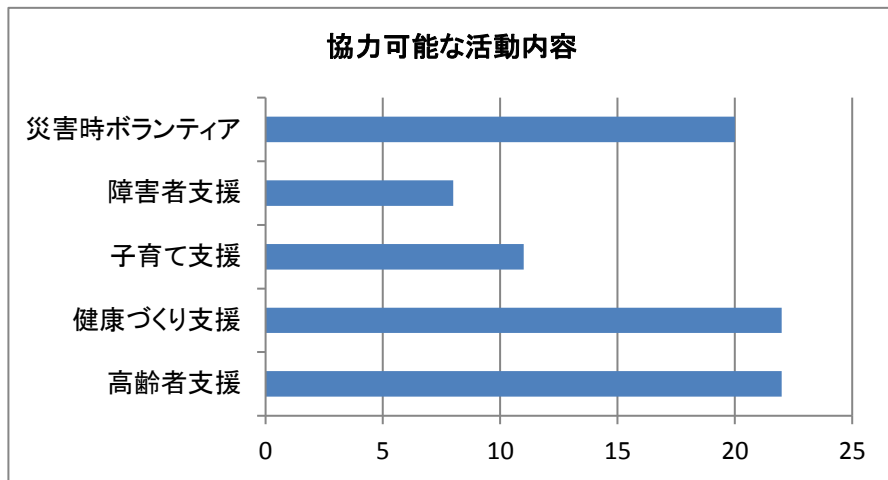
	できる	条件による	できない	合計
人数	2	27	16	45



(3) 協力可能な活動内容

(単位:人)

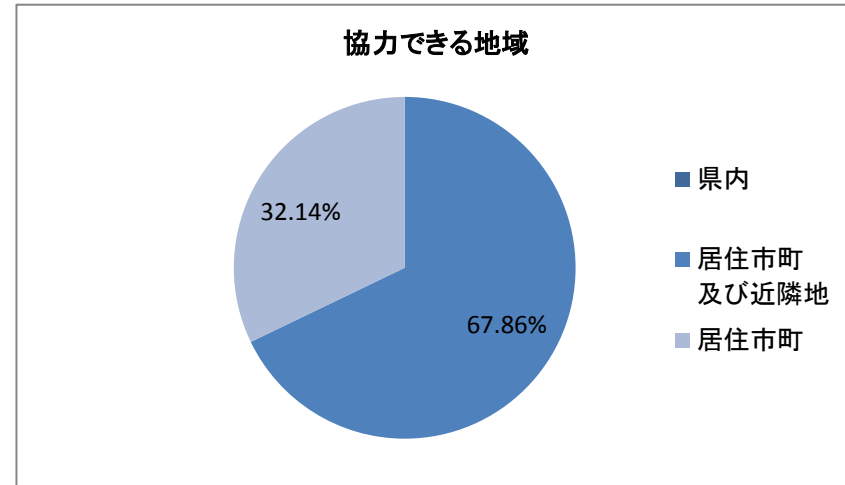
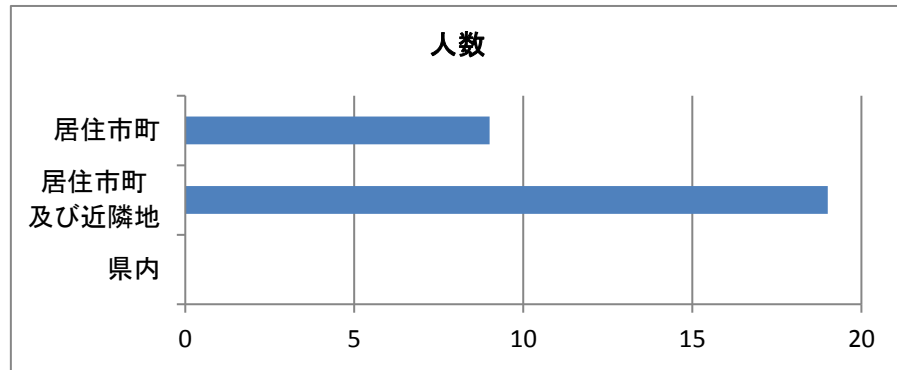
	高齢者支援	健康づくり支援	子育て支援	障害者支援	災害時ボランティア	合計
人数	22	22	11	8	20	83



(4)協力できる地域

(単位:人)

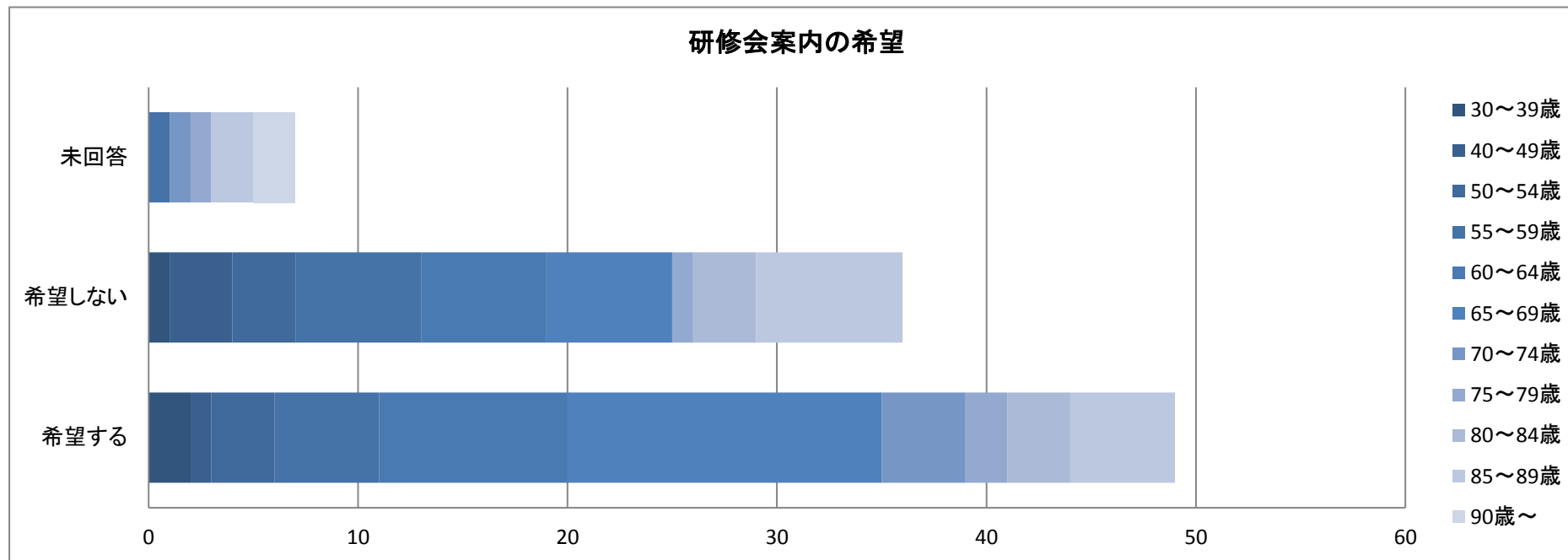
	県内	居住市町 及び近隣地	居住市町	合計
人数		19	9	28



7. 研修会の案内について

(単位:人)

	30～39歳	40～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～	合計
希望する	2	1	3	5	9	15	4	2	3	5		49
希望しない	1	3	3	6	6	6		1	3	7		36
未回答				1			1	1		2	2	7
合計	3	4	6	12	15	21	5	4	6	14	2	92



9. 研修内容

年齢階層	内容
40～49歳	仕事量を増やそうと思っています。研修会への参加は難しいので今後は送付いただかなくても結構です。ありがとうございました。
50～54歳	NLP(心理学)2～3回講話と実践
	終活について
55～59歳	災害時の保健師活動について
	認知症予防・対応について、最新の医学について
	参加出来ない(仕事のため)

60～64歳	最新の保健情報、法改正等で保健事業に反映している事等
	筋肉、筋力向上の話
	どのようなものでも日程が合わず行けておりません。申し訳ありません。
	トピックス的なものと併せ、親睦がはかれるようなものがあるといいなと思います。
	無理とは思いますが、日程を平日ではなく土日開催はどうなのでしょうか？
65～69歳	高齢者の地域づくりの実践例、他機関・他者との連携
	要介護予防のための研修が主であると思いますが、在宅リハビリが必要になったら、理学療法士等の指導サービスを受けられますが、福祉機器の現状として、種類、活用法、公費負担制度等も学びたい。
	・介護保険利用者の現状 ・母子保健の現状(情報) ・最近の特定保健指導について
	その時宜に話題になっている最新情報を取り入れたテーマ、内容(絵手紙のような教養を習得できる実技的なもの)
	健康づくり、介護保険法改正等、制度の動向等について 職員の健康管理業務遂行に当たり、つゆくさの会研修会受講が役立っています。
70～74歳	アンチエイジング、生活習慣病の最新知識
	高齢者の性についてとその望ましい対処法について
75～79歳	従来から要望していましたが、介護認定審査会委員に従事している人が多いと思いますので、情報交換も含めて介護保険関係の内容
85～89歳	・家庭における薬品等において ・サプリメント、野草等について ・高齢者の日常生活上の栄養について
	体力的に研修会参加は無理の状態です。
	高血圧予防のための減塩野菜350g摂取等
	認知症予防のために脳の健康について 脳の学校校長 医学博士 加藤 俊徳 氏

10. 会への意見・要望等

年齢階層	内容
30～39歳	いつも研修会の通知を送付いただきありがとうございます。なかなか参加できなくて申し訳ありません。私に出来ることでしたらお手伝いしたいと思いますので、これからもよろしくお願いします。
40～49歳	現在育児中で研修会等への参加が難しいです。
	いつも大変お世話になっております。研修会の案内をいただいてもなかなか出席できず申し訳ありません。
50～54歳	現在は協力が難しいため、会報のみいただければと思います。申し訳ありません。
	毎回様々な案内を頂きながら一度も参加出来ず申し訳なく思っています。興味深い研修もありますが、家庭の事情により時間を自由に使えるので使えずです。今後は会報のみ送って頂けますようお願いいたします。
55～59歳	色々な情報をありがとうございます。なかなか宇都宮まで行こうとする意欲が湧かず、地元での活動が精一杯です。
	定期的な会報を頂きありがとうございます。今後もよろしくお願いします。研修会は平日は参加が難しいので、ぜひ土日の開催の企画を！ 昨年、母が亡くなり今年は一週忌が終わるまでバタバタしそうです。加えて子供の大学受験、家族の病気等なかなか時間を取って自分の勉強とまで行かない毎日です。はやく一段落して自分のために時間を取りたいと思っています。いつも協力出来ず研修会にも参加出来ず申し訳ありません。
60～64歳	つゆくさの会に入会していますが、ほとんど活動していません。申し訳ありません。
	研修会は早めにお知らせください。研修旅行もいいですね、日帰りでも。
	先輩方が頑張っている姿を励みに私も自分らしく「生涯現役」で頑張ろうと思います。
	名前ばかりの会員ですみません。研修会やボランティア支援へ行きたいと思っはいますが、宇都宮へ行くだけでも大変です。お許してください。
	研修案内は遠慮いただきましたが、会報はぜひ読みたいのでわがままで申し訳ありませんが、会報・調査等は送ってください。よろしくお願いします。

65～69歳	現在ボランティア活動をしている方の知恵を借りて、つゆくさの会の会員として、その活動ができるのか考える機会があると良いと思った。
	元行政に携わった人ばかりでなく企業や小規模事業所に勤務した経験者の入会も働きかけてほしい。
	退職者会なのでのんびり楽しい会であって欲しい。事務局の方には大変お世話になります。お礼申し上げます。
	年齢とともにだんだん足が遠のいていくようです。皆様のご活躍を拝見できることは楽しみですし研修会にもなるべく参加したいと思っています。会の存続を期待しています！
	<ul style="list-style-type: none"> ・役員を務めさせていただいておりますが、会活動の在り方や活動方法の限界、新会員の入会等多くの課題があり、会の進め方に限界を感じる場合があります。今後は会員全体で一つの目標、共通テーマにしぼって進めていくのも一考かなと思っています。 ・在宅保健師「つゆくさの会」の活動PR 年1回の会報周知のみでは存在が薄い。
	<p>会の行事等に参加できない状況ですが機会があれば参加したいと思います。役員の皆様、大変でしょうがこれからもよろしくお願いします。</p> <p>つゆくさの会幹事としてのお手伝いが同世代との交流や自己研鑽に役立っています。多くの方に経験の機会を作れればと思います。</p>
70～74歳	なかなか出席できずすみません。会報は見ています。いつもありがとうございます。
	会の運営等ご苦労様です。私はただの会員で何も貢献できませんが、会報の発行は楽しみに読ませていただいております。ありがたく思っています。
75～79歳	現在少々のボランティアと趣味の活動で研修会に参加できる日程の調整がつかず、残念でなりません。機会を見つけて参加出来たらと思っていますので、よろしくお願いします。
	後期高齢者であっても体は元気です。これまでの経験や知識を役立てたいと思っています。高齢者への支援は元気な高齢者が担うのが望ましいと考えています。障害児支援・子育て支援を今後のライフワークにしたいと大学で学んでいます。しかしボランティアにしてもどこでやっているのか全く分からない。必要な支援の市町ごとの一覧表があればと思っています。
	年齢、体力を考慮して、社会奉仕は難しいので、これからは自分の生活を大切にします。お世話様でした。

80～84歳	日頃はお世話になりありがとうございます。高齢になり事業支援等へ協力出来ず申し訳なく思っています。定例の研修や会報等により自分の健康が保たれている事を思い感謝しています。
	会報の送付は嬉しい。何の協力もできなくて申し訳ありません。
	各年度末に退職者へ会への加入勧奨など、また既に在宅者になっている人に対して会員から加入を勧める。
85～89歳	会報は大変参考、勉強になります。今後ご送付いただければと思います。何かの集まりの機会には会員増に心掛けております。
	松岡会長になられて希望が湧いてきました。
	つゆくさの会を取り纏めて下さっている保健師さんに感謝です。この会があるから若い人たちとの交流が出来て大変うれしく思っています。